



2025年6月11日

各 位

会 社 名 株式会社 GENDA  
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 片岡 尚  
(コード番号：9166 東証グロース市場)  
問 合 せ 先 常務取締役 CFO 渡邊 太樹  
(TEL 03-6281-4781)

**(開示事項の経過) 簡易株式交換による  
株式会社レモネード・レモニカの完全子会社化に関するお知らせ**

株式会社 GENDA (本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO：片岡 尚、以下「当社」) は、2023年9月19日付「株式会社レモネード・レモニカの株式の取得 (連結子会社化) に関するお知らせ」において、レモネード飲料の企画開発及び製造販売等を行う株式会社レモネード・レモニカ (本社：石川県金沢市、代表取締役社長：長江 国輝、以下「レモネード・レモニカ」) の発行済株式の 66.0%を 2023年10月付で取得し、連結子会社化することを開示しておりました。

本日開催の取締役会において、レモネード・レモニカの発行済株式の残る 34.0%について、当社を株式交換完全親会社、レモネード・レモニカを株式交換完全子会社とする簡易株式交換 (以下「本株式交換」) を実施することを決議いたしましたことを、以下のとおりお知らせいたします。

本株式交換は、当社については、会社法第 796 条第 2 項の規定に基づく簡易株式交換の手続により、当社株主総会による承認を受けずに行うことを予定しております。

記

1. 本株式交換の理由

当社及びグループ会社 (以下、「当社グループ」) は、「世界中の人々の人生をより楽しく」を Aspiration (アスピレーション=大志) に掲げ、その実現のためグローバルにエンターテインメントのネットワークを構築し、世の中に流通する「楽しさの総量」を増やすことを目指しております。M&A によって当社ならではのエンタメ経済圏を構築する過程において、アミューズメント施設のロールアップ M&A を戦略の一丁目一番地としながら、シナジー効果の期待できるエンター

テイメント企業及び事業等の M&A も積極的に実施し、当社グループ内の企業間で相互に事業拡大及び利益貢献する構造を構築しております。

本株式交換により、より一層の効率的な連結経営体制の確立および当社グループ内経営資源をフル活用できる環境を実現することを目的として、本株式交換によるレモネード・レモニカの完全子会社化を決定いたしました。

今後とも「世界中の人々の人生をより楽しく」を Aspiration に、多様なエンターテイメント体験をお届けしてまいります。

## 2. 本株式交換の要旨

### (1) 本株式交換の日程

(1) 取締役会決議日 (株式交換完全親会社および株式交換完全子会社)	2025年6月11日
(2) 契約締結日	2025年6月11日
(3) 株主総会決議日 (株式交換完全子会社)	2025年6月26日(予定)
(4) 効力発生日	2025年7月3日(予定)

(注) 当社は、会社法第 796 条第 2 項本文の規定に基づく簡易株式交換の手続により、株主総会の決議による承認を受けずに本株式交換を行う予定です。

### (2) 本株式交換の方式

当社が株式交換完全親会社、レモネード・レモニカが株式交換完全子会社となる株式交換により行います。本株式交換は、2025年6月26日開催予定のレモネード・レモニカの株主総会の決議による本株式交換契約の承認を得た上で行われる予定です。なお、当社は、会社法第 796 条第 2 項の規定に基づき、簡易株式交換の手続により、株主総会の決議による承認を受けずに本株式交換を行う予定です。

### (3) 本株式交換に係る割当ての内容

	当社 (株式交換完全親会社)	レモネード・レモニカ (株式交換完全子会社)
本株式交換に係る割当て比率 (株式交換比率)	1	1,030
本株式交換により交付する 株式数	当社普通株式：350,200 株	

(注1) 当社は、レモネード・レモニカの普通株式 1 株に対して、当社普通株式 1,030 株を割当交付します(但し、株式交換の効力発生日時点において当社が保有するレモネード・レモニカの普通株式を除きます。)

(注2) 本株式交換により交付する当社の株式数

当社は、本株式交換に際して、当社の普通株式 350,200 株を割当交付する予定です。当社が交付する株式については、新規の株式 350,200 株の発行を行う予定です。

(注3) 単元未満株式の取扱い

本株式交換に伴い、「4. 本株式交換の当事会社の概要」の「(8) 大株主及び持株比率」に記載のレモネード・レモニカの株主は当社の単元未満株式(1単元(100株)に満たない数の株式)を保有することが見込まれますが、下記の制度の利用により、買取が可能です。

①単元未満株式の買取制度(単元未満株式の売却)：会社法第 194 条第 1 項の定めに基づき、当社に対し自己の保有する単元未満株式の買取りを請求することができます。

(注4) 1株に満たない端数の処理

本株式交換に伴い、当社普通株式 1 株に満たない端数が生じた場合、「4. 本株式交換の当事会社の概要」の「(8) 大株主及び持株比率」に記載のレモネード・レモニカの株主に対しては、会社法第 234 条その他の関連法令の定めに従い、当社が 1 株に満たない端数部分の合計の整数部分に応じた金額を支払い、端数部分の株式は割当てられません。

(4) 本株式交換に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

### 3. 本株式交換に係る割当ての内容の根拠等

(1) 割当ての内容の根拠及び理由

当社は、本株式交換の株式交換比率(以下「本株式交換比率」)の公平性・妥当性を確保するため、当社及びレモネード・レモニカから独立した第三者算定機関としてブリッジコンサルティンググループを選定し、株式価値の算定を依頼しました。

ブリッジコンサルティンググループから提出を受けた株式価値の算定結果等を踏まえて、レモネード・レモニカの財務状況や将来の見通し等を総合的に勘案し、当事者間で交渉・協議を重ねた結果、本株式交換比率が妥当であると判断しました。

(2) 算定に関する事項

①算定機関の名称並びに当社およびレモネード・レモニカとの関係

ブリッジコンサルティンググループは、当社及びレモネード・レモニカから独立した算定機関であり、当社及びレモネード・レモニカの関連当事者には該当せず、本株式交換に関して記載すべき重要な利害関係は有しません。

## ②算定の概要

当社の株式価値については、当社が東京証券取引所グロース市場に上場していることから、2025年6月11日開催の取締役会開催日の直前営業日である2025年6月10日の東京証券取引所グロース市場における当社普通株式の終値である899円といたしました。

これに対し、非上場会社であるレモネード・レモニカの株式価値については、公平性及び妥当性を確保するため、独立した第三者機関であるブリッジコンサルティンググループに算定を依頼し、算定書に記載された算定結果のレンジ内（847,019円～1,202,810円）で当事者間において慎重に協議の上、1株あたり926,000円としました。

なお、ブリッジコンサルティンググループは、レモネード・レモニカの株式価値の算定に際して、レモネード・レモニカは非上場であり市場株価法は採用できず、その株式価値の源泉は将来の収益獲得能力にあることから、将来の事業活動の状況に基づく収益獲得能力を評価に反映させるためディスカунテッド・キャッシュ・フロー法（DCF法）を用いて株式価値の算定をしております。

算定の前提とした財務予測には、完全子会社化後に予測されるレモネード・レモニカの経営成績及び財政状態を用いており、大幅な増減益や資産、負債の金額が直近の財務諸表と比べて大きく異なることなどを見込んでいる事業年度はございません。

以上の算定結果を踏まえ、当社は本株式交換比率について検討し、交渉を行った結果、上記2.（3）記載のとおり、レモネード・レモニカ株式1株に対して、当社株式1,030株を割当てることと決定いたしました。

なお、ブリッジコンサルティンググループは、レモネード・レモニカの株式価値算定に際して、提供を受けた情報、ヒアリングにより聴取した情報、一般に公開されている公開情報等を原則としてそのまま採用しております。

また、採用したそれらの資料及び情報がすべて正確かつ完全なものであること、レモネード・レモニカの株式価値算定に重大な影響を与える可能性がある未開示の情報は存在しないこと、かつ、レモネード・レモニカの将来の利益計画や財務予測が現時点における最善の予測と判断に基づき合理的に作成されていることを前提としており、独自にそれらの正確性及び完全性の検証を行っておりません。

## （3）上場廃止となる見込み及びその事由

該当事項はありません。

4. 本株式交換の当事会社の概要

	株式交換完全子会社	株式交換完全親会社								
(1) 名称	株式会社レモネード・レモニカ	株式会社 GENDA								
(2) 所在地	石川県金沢市森山一丁目2番23号	東京都港区東新橋一丁目9番1号								
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 長江 国輝	代表取締役社長 CEO 片岡 尚								
(4) 事業内容	レモネード飲料の企画開発及び製造販売等	エンタメ企業群の純粋持株会社 (エンタメ・プラットフォーム事業、エンタメ・コンテンツ事業)								
(5) 資本金	3百万円	16,861百万円								
(6) 設立年月日	2017年11月	2018年5月								
(7) 決算期	1月	1月								
(8) 大株主及び持株比率	株式会社 GENDA : 66.0% 河村 征治 : 33.5% 田中 将渡 : 0.5%	(2025年1月末時点) 吉村英毅・ミダスB投資事業 34.23% 有限責任組合 片岡 尚 13.02% 株式会社日本カストディ銀行(信託口) 6.80% 申 真衣 4.54% STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001 3.27% CEPLUX-THE INDEPENDENT UCITS PLATFORM 2 3.00% ミダスキャピタルGファンド 2.81% 有限責任事業組合 合同会社シンマイ 2.64% マリンフード株式会社 1.53% 株式会社グローウィング 1.53%								
(9) 発行済株式数	1,000株	182,675,704株(2025年5月末時点)								
(10) 当事会社間の関係	<table border="1"> <tr> <td>資本関係</td> <td>当社はレモネード・レモニカの発行済株式の66.0%を所有しています。</td> </tr> <tr> <td>人的関係</td> <td>レモネード・レモニカの代表取締役社長は当社の執行役員です。当社はレモネード・レモニカに監査役1名を派遣しています。</td> </tr> <tr> <td>取引関係</td> <td>レモネード・レモニカから当社へ管理業務委託料等の支払いがあります。</td> </tr> <tr> <td>関連当事者への該当状況</td> <td>レモネード・レモニカは当社の連結子会社です。</td> </tr> </table>		資本関係	当社はレモネード・レモニカの発行済株式の66.0%を所有しています。	人的関係	レモネード・レモニカの代表取締役社長は当社の執行役員です。当社はレモネード・レモニカに監査役1名を派遣しています。	取引関係	レモネード・レモニカから当社へ管理業務委託料等の支払いがあります。	関連当事者への該当状況	レモネード・レモニカは当社の連結子会社です。
資本関係	当社はレモネード・レモニカの発行済株式の66.0%を所有しています。									
人的関係	レモネード・レモニカの代表取締役社長は当社の執行役員です。当社はレモネード・レモニカに監査役1名を派遣しています。									
取引関係	レモネード・レモニカから当社へ管理業務委託料等の支払いがあります。									
関連当事者への該当状況	レモネード・レモニカは当社の連結子会社です。									

#### 5. 本株式交換後の状況

本株式交換による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、決算期の変更はありません。

#### 6. 会計処理の概要

本株式交換は、企業結合における会計基準における共通支配下の取引等に該当する見込みです。

#### 7. 今後の見通し

本件に伴う当社の2026年1月期連結業績及び財務状況に与える影響につきましては、軽微であると見込んでおりますが、事業の大幅な状況変化により財務的影響が生じる場合には、明らかになった時点で速やかに開示いたします。

以 上